

# 高野地域の2保育所を統合し 移転・建て替えへ

市は、高野地域にある2つの保育所を統合し、旧高野中学校跡地に高野保育所(仮称)として移転・建て替えを行い、平成24年度中の完成を目指します。

※完成イメージ図

女性児童課施設管理係 ☎0824-73-1192  
高野支所市民生活室 ☎0824-86-2114

## 高野地域の保育所の現状

高野地域には、市立の下高保育所と私立の新市保育所の2つの保育所が設置されています。

下高保育所は、昭和51年に建築され、築後35年が経過し、著しく老朽化しています。

新市保育所は、昭和54年に建築され、32年が経過しています。老朽化とともに、園庭は増築などによりとても狭い状態となっています。

高野地域の対象児童数も減少傾向にあり、効果的に保育サービスを提供するため下高保育所と新市保育所を統合し、耐震基準を満たした高野保育所(仮称)を建築します。

## 建築の基本方針

遊びは子どもにとつて、人として成長していくためにもとても重要です。子ども同士や保育所職員との触れ合いを通して意欲的にあそびを展開し、毎日喜んで登園したくなるような施設を目指します。

施設は地域材を使った木造建築とし、木造の利点を生かした「ぬくもり」と「人に優しい」施設で、温かみのある保育空間を確保します。環境に配慮した自然エネルギーの活用、防犯性を

考慮したセキュリティシステムの設置などを重点に置き建築を進めていきます。



新市保育所



下高保育所

## 主な工事スケジュール

平成 23 年度 旧高野中学校解体撤去工事・新園舎基本設計・実施設計  
平成 24 年度 建築工事(園舎建築・外構工事)

※「プロポーザル方式」とは、技術提案書の提出を求め、それを審査し、最も優れた提案を行った者と契約する方式です。  
発注者が要求する質の高い建築設計が可能になります。

事業の実施にあたり、設計者による創造性、技術力、豊富な経験を期待して指名型プロポーザル方式※による設計者選定公開ヒアリングを開催しました。市民が見守るなか、2社が企画提案を説明した後、選定委員会の厳正な審査を経て有限会社社山谷建築設計事務所を設計者に決定しました。

## 取り組み状況